

## 社会福祉法人宝安寺社会事業部の年譜

- 1900年（明治33年） 4月 宝安寺第32世住職村山大仙、特殊夜間学校と和洋裁縫女学院を宝安寺に創立
- 1912年（明治45年） 10月 児童養護施設『四恩会育児院』を創設
- 1923年（大正12年） 9月 関東大震災
- 1923年（大正12年） 9月 宝安寺に小田原託児所を設立
- 1924年（大正13年） 4月 小田原乳児保護会を設立
- 1926年（大正15年） 8月 神奈川県内鮮協会小田原出張所を開設
- 1928年（昭和 3年） 11月 村山大仙、藍綬褒章を受ける
- 1934年（昭和 9年） 1月 村山大仙逝去、望月正道が事業を継承
- 1941年（昭和16年） 12月 第二次世界大戦ぼっ発
- 1942年（昭和17年） 4月 小田原託児所で給食開始
- 1944年（昭和19年） 4月 小田原・山王地区に日の丸戦時保育園開設
- 1945年（昭和20年） 8月 第二次世界大戦終戦
- 1945年（昭和20年） 秋 横浜・金沢八景に引揚者援護施設『望月寮』を開設  
（翌年11月に神奈川県同胞援護会に移管）
- 1946年（昭和21年） 2月 皇后陛下（現・皇太后さま）、望月寮をご視察
- 1947年（昭和22年） 1月 小田原に民生館授産場を開設
- 1948年（昭和23年） 4月 小田原託児所に乳児部（ふたば組）を設置。乳児保育を開始
- 1948年（昭和23年） 6月 『小田原乳児保護会』を設立、ミルク・ステーション、  
クロージング・ステーションを併設
- 1949年（昭和24年） 6月 児童福祉法の保育所として小田原託児所を『小田原愛児園』に改称
- 1949年（昭和24年） 6月 小田原診療所を併設
- 1950年（昭和25年） 5月 財団法人『宝安寺社会事業部』を設立
- 1952年（昭和27年） 3月 同・財団法人を社会福祉法人に組織変更
- 1952年（昭和27年） 5月 第一回全国保育事業大会で、小田原愛児園が神奈川県優秀保育所と  
して厚生大臣奨状を受ける
- 1953年（昭和28年） 3月 高松宮殿下、小田原愛児園をご視察
- 1955年（昭和30年） 3月 小田原愛児園の新園舎が落成
- 1955年（昭和30年） 4月 小田原愛児園で完全給食を実施
- 1957年（昭和32年） 10月 秩父宮妃殿下、小田原愛児園をご視察
- 1968年（昭和43年） 8月 小田原愛児園の乳児部を分離、『小田原乳児園』として独立開設
- 1968年（昭和43年） 10月 初代理事長望月正道、藍綬褒章を受ける
- 1970年（昭和45年） 4月 小田原市成田地区に障害児の通園施設『富士学園』を開設
- 1974年（昭和49年） 5月 皇太子ご夫妻（昭和天皇・皇后両陛下）、富士学園をご視察
- 1976年（昭和51年） 3月 小田原愛児園の新園舎落成
- 1980年（昭和55年） 4月 小田原愛児園、神奈川県障害児保育の指定保育園となる
- 1981年（昭和56年） 11月 理事長望月正道、勲四等瑞宝章を受ける

1984年（昭和59年）	4月	同・精神薄弱者生活ホーム『四恩生活ホーム』を開設
1988年（昭和63年）	4月	小田原市根府川地区に、精神薄弱者授産施設『四恩職業センター』を開設
1990年（平成2年）	12月	望月正道、小田原市制50周年で小田原市長から特別感謝状
1991年（平成3年）	4月	望月郁文、二代目理事長に就任
1991年（平成3年）	11月	望月正道、神奈川文化賞を受賞
1994年（平成6年）	4月	小田原市根府川地区に知的障害者通所更生施設『四恩活動センター』を開設
1996年（平成8年）	10月	小田原市浜町地区に小田原乳児園を増改築し、その中に知的障害者通所授産施設『ほうあんワークセンターのぞみ』と知的障害者グループホーム『ほうあん生活ホーム』を併設する
2001年（平成13年）	4月	望月郁文、藍綬褒章を受ける
2005年（平成17年）	4月	小田原市曾我大沢地区に知的障害児通園施設『富士学園』を移設新築し、知的障害者入所更生施設『富士見の里』を併設する
2007年（平成19年）	4月	小田原市荻窪地区に小田原市、足柄下郡3町の委託により障害児相談事業所『こどもホッと相談カフェ』を設立
2009年（平成21年）	4月	障害者自立支援法に移行と同時に障害者施設『四恩職業センター』『四恩活動センター』『ワークセンターのぞみ』は『ほうあん第一しおん』『ほうあん第二しおん』『ほうあんのぞみ』に改称 また、同時期に『富士学園』『富士見の里』も同じほうあんという冠を付け、『ほうあんふじ』『ほうあんふじみのさと』に改称
2009年（平成21年）	4月	ほうあん第一しおんに新パン工房「グウテ」を新築
	9月	小田原愛児園の新園舎完成
2010年（平成22年）	6月	病後児保育室『ほうあんりすのもり』を開設（小田原市による補助事業）
2011年（平成23年）	10月	ほうあん第一しおん児童デイサービス開始（「しおんワークプレイス」）
2012年（平成24年）	3月	ほうあんふじみのさとの作業棟を増築
2012年（平成24年）	4月	児童福祉法改正に伴い、ほうあんふじを児童発達支援センターとして改組 ほうあんふじ、こどもホッと相談カフェにて相談支援事業開始
2014年（平成26年）	4月	「ほうあんホームシトラス（重症心身障害者対象グループホーム）」開始 「ほうあんショートステイシトラス」開始
2015年（平成27年）	8月	ほうあん第一しおん作業棟を改築し、菓子工房グウテを新設
2017年（平成29年）	6月	『ほうあん地域支援センターまある』竣工 『こどもホッと相談カフェ』は小田原市役所前けやき通りから『まある』館内に
2017年（平成29年）		移転し、『ほうあんホッと相談カフェ』と改称
	7月	児童発達支援センター『ほうあんうみ』開設 『ほうあん地域支援センターまある』1階に、就労支援事業「ほうあんのぞみBLOSSOM」及び、就労継続B型事業「むすび処 茶のまある」を設置
2018年（平成30年）	5月	『ほうあん地域支援センターまある』2階に、こども発達クリニック「ほうあんなぎさ」（児童精神科・リハビリテーション科）を開設予定